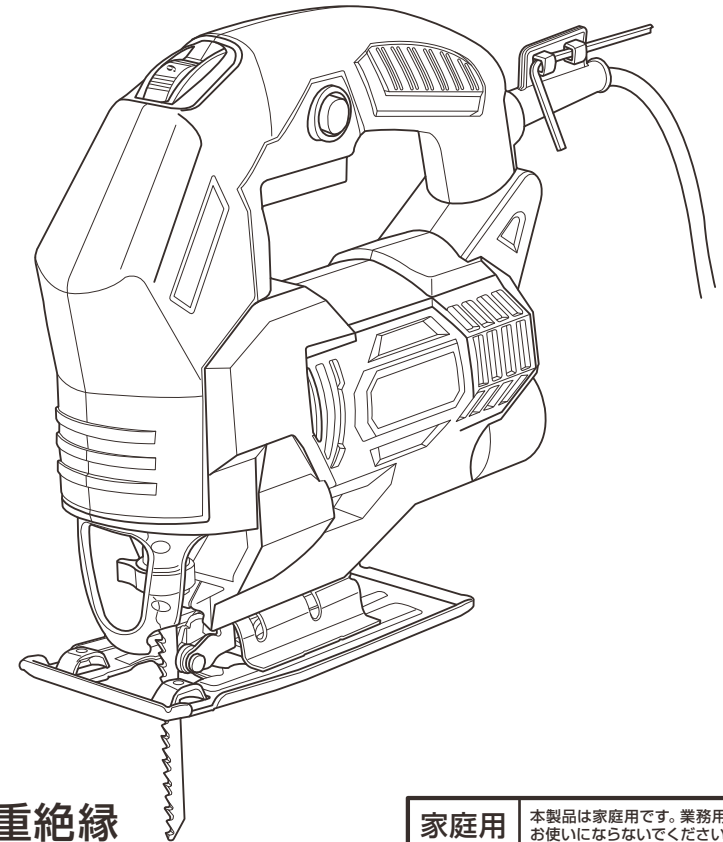


## 変速ジグソー

# TAJ-400A 取扱説明書



☐ 二重絶縁

家庭用	本製品は家庭用です。業務用にはお使いにならないでください。
-----	-------------------------------

このたびは**変速ジグソー**をお買い上げいただきましてありがとうございます。  
ご使用に際しては、必ずこの取扱説明書をよくお読みいただき、正しくご使用ください。  
お読みになった後は、必ず保存してください。

## 安全にご使用いただくために特に注意していただきたいこと

- 火災、感電、けがなどの事故を未然に防ぐために、次の「⚠ 警告」を必ず守って下さい。
  - ご使用前に、この「⚠ 警告」をよくお読みの上、指示に従って正しくご使用下さい。
  - お読みになった後は、電動工具をお使いになる方が、いつでも見られる所に保管して下さい。
- ※本文は共通事項であり、製品により合致しないことがあります。

## ⚠ 警告

### 1.作業をするときの服装について

- 電動工具を使用するときは長袖、長ズボン、帽子、保護メガネ、手袋等を必ず身につけて下さい。屋外作業するときはゴム手袋、滑り止めのついた履物をおすすめします。
- 作業中、本工具（砥石等）の破損、加工する材料が急に回転したり、飛んだとき、思わぬけがの原因となります。
- 作業中はだぶだぶの衣服や、ネクタイ等は着用しないで下さい。
- 作業中、回転部に巻きこまれ思わぬけがの原因となります。
- 粉じんの多い作業のときは、保護メガネ、防じんマスク等を着用して下さい。

### 2.作業をする場所について

- 作業場、作業台は整頓して、きれいなところで作業をするようにして下さい。
- ちらかった作業場、作業台は事故の原因となります。
- 作業は常に明るい場所で行うようにして下さい。
- 暗い場所での作業はけがの原因となります。
- 電動工具のモーターが回転するときに火花が発生します。又、研削するときに研削粉が火花となって飛散します。可燃性の液体やガスのある場所では絶対に使用しないで下さい。
- 可燃性の液体やガスに引火しますと火災や爆発の恐れがありますので、特に注意が必要です。
- 作業場は作業員以外は近づけないで下さい。又、作業員以外の人には電動工具や電源コードに触れさせないで下さい。
- 作業場の近くに作業員以外の人がいったり、電動工具に触れたりしますと思わぬけがの原因となります。
- 電動工具は雨の中、湿気の多い場所では使用しないで下さい。
- 感電の恐れがあり大変危険です。

## ⚠ 警告

### 3.電気について

- 使用電源は銘板に表示してある電圧でご使用下さい。
- 表示を越える電圧で使用しますと回転が異常に高速となったりし、機体が破損する恐れがあり危険です。
- 感電防止のため漏電しゃ断器が設置されていることをご確認下さい。二重絶縁品を除き、必ずアースを接地して下さい。

### 4.取扱について

- 電動工具を使用するときは取扱方法、作業の仕方、周囲の状況等に十分注意をして作業をしてください。
- 電源に電源プラグを差し込む前に本機のスイッチを切ってください。
- スイッチを入れたまま電源プラグを差し込みますと、不意に起動して思わぬ事故の原因となります。
- ご使用前に本機に損傷がないか、正常に作動するか、工具（砥石等）にひび割れ、キレツがないか、ネジが確実に締まっているか、工具（砥石、ドリル等）が確実に付いているかをご確認ください。万一、本機に損傷、異常がありましたら取扱店、又は当社に修理を依頼してください。
- ネジがゆるんでいたり、工具が正確にセットされていない時は本機の破損、けがの原因となります。
- 初めて本機を使用するとき、工具(砥石、ドリル等)を交換したときは3分以上試運転をしてください。その日の最初の作業のときは作業前に1分以上動作させてください。
- 試運転をしないで作業を開始しますと、思わぬけがの原因となります。
- 作業の都合で保護カバーを取り除いたり、改造はしないでください。
- 規定外の方法でご使用になりますと本機の破損、けがの原因となり大変危険です。
- 運転中は回転部、工具の作動部（砥石、ドリル等）等には絶対に触れないでください。
- 本機の点検、掃除、工具（砥石、ドリル等）の交換等のときは必ずスイッチを切り、差し込みプラグを抜いてください。又、作業が終わりましたら必ず差し込みプラグを抜いてください。
- スイッチ、差し込みプラグを入れたまま点検、掃除、工具の交換、放置等をしますと不意に起動して思わぬけがの原因となります。

## ⚠ 警告

- 運転中、本機の調子が悪くなったり、異常に気がついたときはスイッチを切り、電源プラグを抜き、点検、修理に出してください。
- ・ 異常な状態で連続運転しますと、本機の破損を招くばかりでなく大変危険です。
- コードを持って本機を運んだり、コードを引いて電源プラグを抜いたりしないでください。又、コードが刃物などの鋭利なもの、高熱のものに触れないように注意してください。
- ・ コードが損傷しますと大変危険ですので直ちに交換をしてご使用ください。
- 工具( スパナ、ネジ回し等 )は、運転前に必ず本機から取り除いてください。
- ・ 工具を本機や至近に置いて運転させますと思わぬけがの原因となります。
- 本機は取扱に不慣れな人、正しい操作のできない人には絶対に使用させないでください。
- 加工するものはクランプや万力でしっかりと固定して加工をしてください。
- ・ 加工するものがしっかりと固定されていないときは、材料がとんだり振りまわされて思わぬ事故の原因となります。
- 電源プラグを差し込み、スイッチに指をかけて運ばないでください。
- ・ 不意に回転して思わぬけがの原因となります。
- 安全に能率よく作業をするために、本機的能力を超えた無理な作業はしないでください。
- ・ 能力を超えた作業は本機の破損のみならず寿命を短くします。又、けがの原因となります。

## 5. 手入と保管について

- 常に本機の手入に心がけ、長期間安全にご使用ください。
- ・ 使用後よごれたままで湿度の高いところに放置しますと、本機の寿命を短くします。
- 刃物類は常に手入をして良い切れ味でご使用ください。
- ・ 切れ味が悪いと仕上り面が悪くなるばかりでなく、モーターに負荷が多くなり作業能率が悪くなります。
- 本機を常に安全に能率よくご使用していただくため、定期的に点検をしてください。
- ・ 修理、点検は販売店、又は当社にお申し付けください。
- 作業が終わりましたら塵を取り除き、手入をしてお子様の手のとどかない湿気の少ないところに保管してください。

Ⓔ 前記は電動工具を使用するときの共通の注意事項です。製品により合致しないところがあります。

## 変速ジグソーご使用上の注意

- 先に電動工具としての共通の警告・注意事項を述べましたが、変速ジグソーとしてさらに述べる警告・注意事項を守ってください。

## ⚠ 警告

- 使用電源は銘板に表示してあるAC100Vの電圧でご使用ください。表示を越える電源に接続しますとモーターの回転が異常に速くなり本機が破損する原因となります。
- ご使用前に本機の点検を行ない部品の破損やネジの緩みが無いか確認してください。
- ブレードの取付け、交換の際はプラグを電源から抜いてから行なってください。また、セット部分に顔を近づけないでください。
- ブレードの取付け、交換の際はブレードによるケガを防ぐため手袋を装着してください。ただし本機の動作中は巻き込む恐れがあるので手袋を外してください。
- ブレードは取扱説明書に従って確実に取り付けてください。
- 防じんカバーは切断時の切りくずが飛散するのを防ぐだけでなく、動作中のブレードに指などが接触しないようガードしていますので外さないでください。
- 切断する材料の中に異物が無いことを確認してください。同様に材料の下に障害物が無いことを確認してください。
- 切断する材料は安定性の良い平らな台の上に置きクランプやバイスで固定して切断中に動かないようにしてください。
- 使用中作業員以外は本機の周辺に近づかないでください。
- 使用中は本機を確実に保持して手を離さないようにしてください。
- 使用中はブレードに手を触れないでください。ブレードは高速で上下動しているので大変危険です。
- 使用中はブレードを無理に押し進めないでください。モーターに強い負荷が掛かり故障の原因になります。
- 本機の定格時間は20分です。それを越える継続作業はモーターへの負担が大きいためお止めください。
- 使用直後のブレードや切断直後の材料は熱くなっていますので絶対に触れないでください。
- 使用中本機の異常に気づいた時は直ちに使用をやめてお買い上げの販売店もしくは弊社にご連絡ください。

## 仕様明細

型 式 名	TAJ-400A
電 源	AC100V
周 波 数	50/60Hz
電 流	4.7A
消 費 電 力	450W
ス ト ロ ー ク 幅	18mm
ス ト ロ ー ク 数	800~2,800min <sup>-1</sup>
傾 斜 切 断	左右最大45°
絶 縁	□二重絶縁
コ ー ド の 長 さ	1.5m
質 量	1.6kg
定 格 時 間	20分
切 断 能 力	木材: 55mm
	軟鉄板: 3mm

※改良のため機能、形状等を変更することがあります。

## 用途

- 木材、プラスチック、金属板（ステンレス・アルミ等）の切断
- ㊦プラスチックの切断は市販のプラスチック用ブレードをご使用ください。

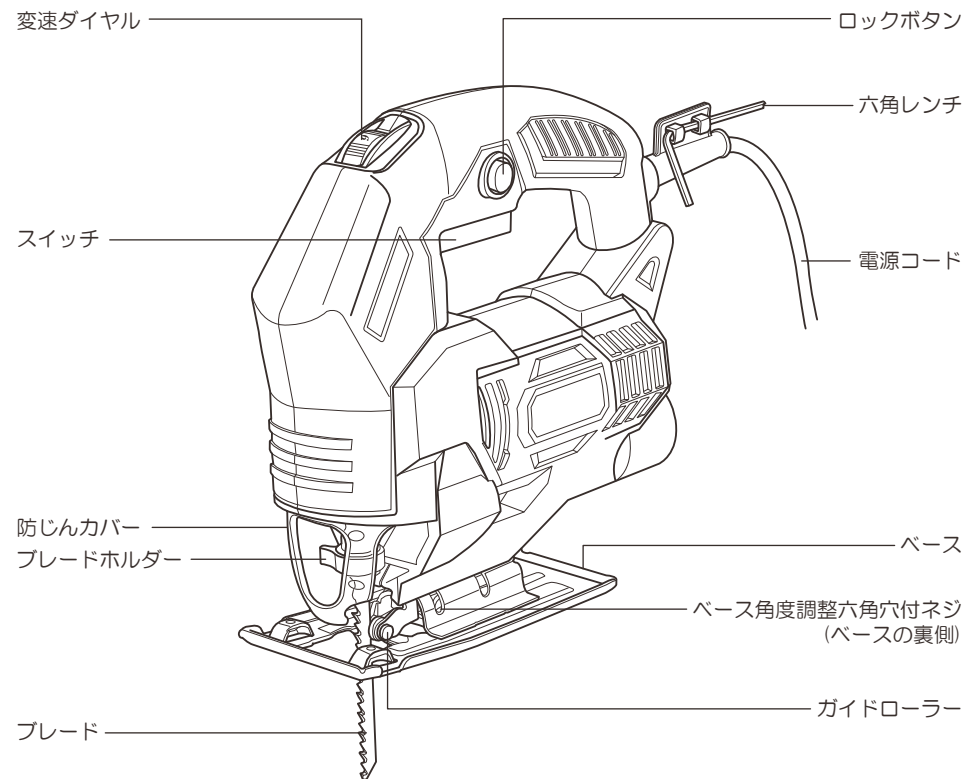
## 延長コードについて

- 電源が離れていて延長コードが必要なときは、最高の能率でご使用いただくために、十分な太さのコードを、できるだけ短くご使用ください。
- コードの太さ（導体公称断面積）と最大長さの関係（ご参考）

コードの太さ（導体公称断面積）	延長コードの長さ
1.25 mm <sup>2</sup>	15 m
2.0 mm <sup>2</sup>	20 m

㊦ドラム式の延長コードをご使用の場合は、使用中の発熱などによる電圧降下を防止するため、コードはすべて引き出してご使用ください。

## 部品の名称



## 付属部品

部品名	用途	数量
木工用ブレード（銀色）	木材、合板の切断	1
鉄工用ブレード（赤色）	アルミ、ステンレスなど軟鉄板の切断	1
六角レンチ	ベース角度調整ネジ用	1

㊦六角レンチは電源コード根元に付いています。

## ブレードの取付け、取外し方法

### ●取付け

①まず本機下部の2箇所のベース角度調整六角穴付きネジを付属の六角レンチでゆるめ、ガイドローラーの位置を後ろに下げてください。

②ブレードの向きを確認したらブレードの根元をブレードホルダーに差し込みます。

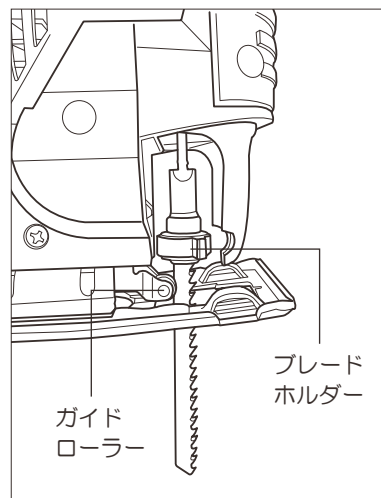
③ブレードホルダーのツマミを回すとロックが解除されるので、ブレードを奥まで(ギザギザの部分がブレードホルダーに接するくらいまで)差し込んでください。

Ⓐ作業中にブレードが抜けないようにブレードホルダーのツマミはかなり固くなっております。ツマミは最後までしっかり回してください。

④ブレードを奥まで差し込んだらツマミから手を離してブレードがロックされている事を確認してください。

Ⓑブレードがロックされているとブレードホルダーのツマミが最初の位置まで戻り、ブレードは引っ張っても抜けません。

⑤最後にガイドローラーをブレードの背に付けてベース角度調整六角穴付きネジを締めてください。



### ●取外し

①取付けと逆の手順でブレードホルダーのツマミを回してブレードを引き抜いてください。

Ⓑ取付け時と同じくブレードホルダーのツマミはかなり固いので最後までしっかり回してください。

②取り外しの時はガイドローラーは動かさなくても大丈夫です。

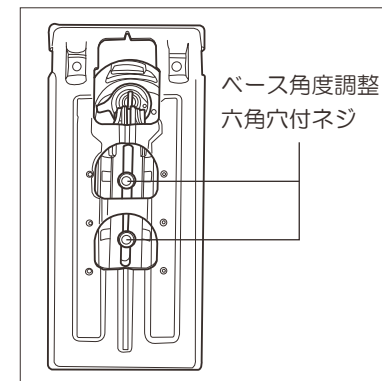
## ベースの傾斜角度調整方法

①ベースは2本のベース角度調整六角穴付きネジで本体に固定されています。付属の六角レンチでネジをゆるめてください。

②ベースに刻まれている目盛りの角度に本体を合わせたらネジを締めて固定してください。

(水平状態では目盛りは本体で隠れて見えません)

Ⓑベースの目盛りはあくまで目安です。角度を正確に合わせたい時はブレードを付けた状態で市販の分度器をあてて角度を調整してください。



## 変速ダイヤルの操作

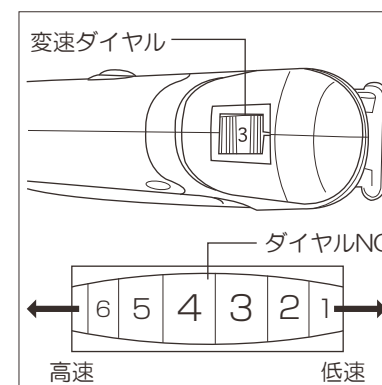
●本機上部にはストローク数(速度)を変える変速ダイヤルが付いています。ダイヤルは1が低速で6が最高速となります。

Ⓑ60ヘルツの地域ではダイヤルが2以下だと正常回転しない場合があります。その場合はダイヤルを3以上に合わせて使用してください。

●硬い材質(金属やプラスチック)はなるべく低速で、柔らかい材質(木材)はなるべく高速で動作させてください。

●低速なほど断面はきれいに仕上がりますがブレードの動きも止まりやすくなります。その場合は変速ダイヤルで止まらない速度に調整してください。

●モーターに強い負荷が掛かり故障の原因になりますので低速での連続作業はお止めください。



## スイッチの操作

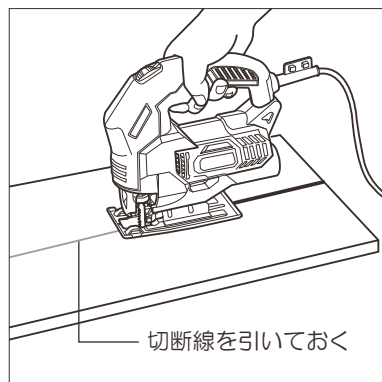
- スイッチを押すと本機が起動し、スイッチを離すと停止します。
- 連続で動作させたいときはスイッチを押したままロックボタンを押すとスイッチがロックされて固定状態となり、スイッチから手を離しても動作し続けます。
- 固定状態を解除するときは強くスイッチを押すとロックボタンが戻り解除されます。



## 切断方法

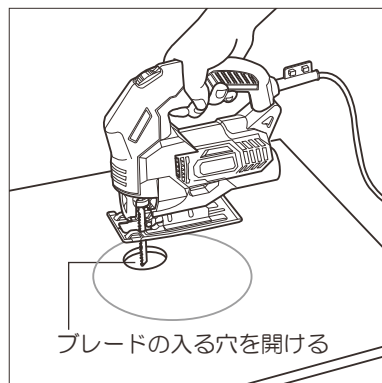
### ●基本の切断方法

- 切断する材料の切断したい部分に合わせて切断線を引きます。本機を動作させたら切断線に合わせて一定のスピードで一気に切断してください。
- ベースを材料に密着させて安定させる事と、無理に力を入れずに一定の速度で切り進む事がきれいに仕上げるコツです。
- ジグソーで真っ直ぐに切断したい場合は市販の定規や丸ノコガイドを用いて、それらに本機ベースを沿わせながら切り進めてください。



### ●切り抜き切断

- 切り抜き切断をするときはあらかじめブレードが入る穴をドリルなどで開けて、その穴にブレードを差し込んでから切り進めてください。



### ●木材の切断

- 木材は材質により堅さが違います。特にコンパネ等の合板は木の繊維が縦横に絡み合っているので見え目以上に切りにくく切断スピードが落ちます。ブレードが途中で止まる場合はストローク数(速度)を上げてください。

### ●軟鉄板の切断

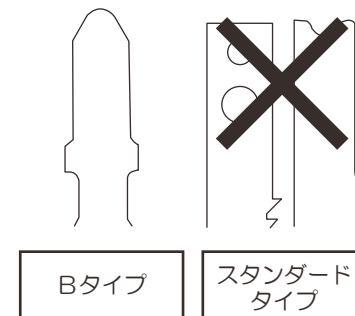
- 軟鉄板を切断するときはブレードに切削油などを塗布してから切断してください。摩擦が減ることがモーターへの負担を減らし、動作が安定するので切断面もきれいに仕上がります。

国いずれの切断の場合でも、切れ味や切断スピードはブレードの品質により大きく変わります。より良い仕上げを求める場合や対象物が硬くてブレードが止まってしまう場合は市販の国産ジグソーブレードをご検討ください。

## 市販ブレードの取り付け可能タイプについて

- 市販のジグソー用ブレードはBタイプを使用してください。

国スタンダードタイプ(上がU型や円形の穴があるタイプ)は使用できません。



## 保守、点検について

- 作業直後は摩擦熱でブレードや加工材が非常に熱くなりますので火傷しないようご注意ください。
- 作業が終わりましたらプラグを電源から抜いて各部を点検してください。
- 作業後、汚れは乾いた布で拭き取ってください。汚れがひどい場合は石けん水や家庭用洗剤を付けた布で汚れを拭き取ってください。
- お子様の手の届かないところに保管してください。
- 劣化や錆の原因になりますので、直射日光や雨水のかかる場所、湿気の多いところでは保管しないでください。
- 本機についての修理、お問い合わせはお買い求めの販売店または当社にご連絡ください。

## よくあるご質問

### 動かなくなったのですが

- 電源プラグが抜けていないか確認してください。
- プラグを直接コンセントに接続して動いた場合は延長コードが原因です。延長コードが長すぎたり、ドラム式でコードを巻いた状態ですと電圧不足で動かない場合があります。
- 本機を押しつけ過ぎたり定格時間を越えたご使用では、過負荷による温度上昇によりモーターが止まることがあります。再度使用する場合は完全に本機の温度を冷ましてからご使用ください。特に夏場は外気温が高いので使用時間が短くなる傾向があります。
- 上記のいずれにも当てはまらない場合は故障の可能性がります。お買い求めの販売店もしくは弊社までお問い合わせください。

### ブレードが抜けてしまうのですが

- ブレードが完全にロックされていないと抜けてしまいます。特にブレードホルダーは固いのできちんと最後まで回してください。

### 切断の途中でブレードが止まるのですが

- 材質により最適なストローク数（速度）が違いますが、速度が遅いためと思われます。
- 材質に対してストローク数（速度）が遅いので速度を速くしてください。また使い続けてブレードの切れ味が落ちてきても同様に止まることがあります。その場合はブレードを新しくしてください。

### 切削油を塗らなくても鉄板は切断できますか？

- 切断自体は可能ですが摩擦による負荷が大きい分、切削油を塗布した場合に較べて切断面が汚くなるばかりでなく、本機モーターやブレードの劣化が遙かに早くなります。

### 曲線切りが上手く出来ないのですが

- 本機のストローク(速度)を低くすると曲げて切りやすくなります。また、市販品では曲線切り(円切り)に特化した幅が小さいブレードも販売されているのでそれらをご検討ください。

### 本体内部から火花が見えるのですが

- モーターの特性として火花が見えることがありますが、使用には問題ありません。

### 動作中に焦げ臭い匂いがした、煙が出た

- モーターが焼き付いている可能性があります。スイッチを切り本体を冷ましてください。